

第4次与那原町総合計画

～太陽とみどり、伝統とやさしさを
未来へつなぐ海辺のまち～



平成23年度
与那原町

①前回住民会議検討範囲（４月２６日実施）

笑顔いきいき、やさしいまちづくり

地域福祉

子どもの福祉

高齢者の福祉

障がい者（児）の福祉

生活困窮者の支援

健康づくり

保健医療福祉のネットワークづくり

①前回住民会議検討範囲（４月２６日実施）

（５）生活困窮者の支援

現状と課題

- 長引く経済不況等により、生活保護世帯や保護人口が増加傾向にあり、経済的自立支援等の対策が求められています。
- 平成 21 年 3 月における、本町の児童扶養手当を受給するひとり親世帯は 251 世帯（出現率 4.4%）であり、県平均よりは低いものの、近年は増加傾向にあります。
- 社会情勢の変化等により多様化する生活困窮者のニーズについて、多角的・総合的に対応することが必要です。

施策の方向

【基本方針】

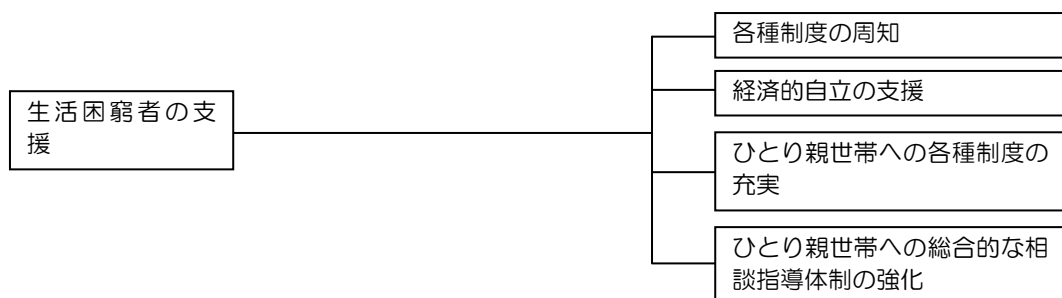
生活困窮者が健康で文化的な最低限の生活を営めるよう、社会保障に関する各種制度の充実を図るとともに、生活保護世帯にも対応できる多面的な支援対策を実施します。

②今回住民会議検討範囲（５月～６月目途）

【施策の概要】

- 関係機関と連携して、低所得世帯への福祉貸付制度など、各種制度の周知を図ります。
- ハローワーク（公共職業安定所）等の関係機関との連携による就労相談等、経済的自立の支援に取り組みます。
- ひとり親世帯に対する支援について、医療費助成等の各種制度の充実を図り、生活全般や経済的自立のための総合的な相談指導体制を強化します。

【施策の体系】



※第 5 次総合計画では数値目標を追加する予定です。